



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Masanori Ooiwa Address: 〒654-0013 1-1-5 Ote-cho, Suma-ku, Kobe, Japan  
 Mail : herculesbeatles@gmail.com Tel. : 078-737-0850  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

- 国際協会会長** K.C. Samuel (インド)  
 フェローシップとインパクトで次の100年へ
- アジア太平洋地域会長** Shen Chi-Ming (台湾)  
 新しい時代とともに、エレガントに変化を
- 西日本区理事** 田上 正 (熊本むさし)  
 原点を知り将来に生かす  
 Know the origin and utilize it in the future!
- 六甲部部長** 若林成幸 (宝塚)  
 困難なときにこそYMCAと共に進もう  
 Let's proceed with YMCA in difficult times
- 芦屋クラブ会長** 大岩雅典  
 主題 力を合わせて出来ることから始めよう  
 Let's start with what we can do together

## 今月の聖句

「見よ、わたしはすぐに来る。報いを携えてきて、それぞれのわざに応じて報いよう。わたしはアルファであり、オメガである。最初の者であり、最後の者である。初めであり、終わりである。」  
 < ヨハネの黙示録 22:12~13 >

## 3月第1(メネット)例会

とき: 2023年3月15日(水)19:00~21:00

ところ: ホテル竹園芦屋 3F.

司会: 大岩恵美メネット

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1. 開会点鐘             | 大岩雅典会長   |
| 2. クラブソング           | 斉唱 一同  |
| 3. 聖書朗読             | 羽太英樹ワイズ  |
| 4. ゲスト・ビジター紹介       | 大岩雅典会長   |
| 5. 食前感謝<br>会食・会談    | 上野恭男ワイズ  |
| 6. ゲストスピーチ          | 国際 NGO ジョイセフの理事<br>「思い出のランドセルギフト」リモートと卓話 櫻井啓子氏 |
| 7. 事務報告<br>各事業委員の報告 | 大岩雅典会長<br>各事業委員                                |
| 8. YMCA 報告          | 坂本孝司担当主事                                       |
| 9. ニコニコ献金報告         | 坂東幸子ワイズ  |
| 10. 誕生日祝い           | 大岩雅典会長<br>大澤二郎・柏原佳子・濱瀬真知子(各ワイズ)                |
| 11. 閉会点鐘            | 大岩雅典会長   |

- |          |           |
|----------|-----------|
| 会 長      | 大岩雅典      |
| 直前会長     | 大岩雅典      |
| 副 会 長    | 山口光一・福原吉孝 |
| 書 記      | 柏原佳子・上野恭男 |
| 会 計      | 羽太英樹      |
| 監 事      | 上野恭男      |
| 担当主事     | 坂本孝司      |
| 六甲部広報委員長 | 大岩雅典      |

# 3

Mar., 2023  
309号

## 『記念植樹』

大岩 雅典

ワイズメンズクラブ国際協会 100周年を記念して2022年度よりいろいろな地域のワイズメンズクラブで記念行事が開催されています。私たちの六甲部では、昨年大野智恵部長の時に発案された記念植樹を行うこととなりました。

記念植樹は桜の木を3か所、しあわせの村、生田川公園神戸聖愛教会前、そして今回2月23日の東遊園地「1. 17希望の光」のすぐ西側に植樹されることとなりました。

今、東遊園地はリニューアル工事の真っ最中で、ヘルメットをお借りし、大人数では参加できませんでしたので、六甲部役員と各クラブ会長のみが参加し行なわれました。

当日は雨模様で傘をさして現地に向かいましたが、植樹の開催時間にはちょうど止み、傘なしで行うことができました。

さくらの苗にはつぼみもついておりましたので桜の咲くころには花も期待できるとのことでした。

YMCA三宮会館を囲む三角形で三か所に植樹されました。



今年はコロナも規制が緩くなりそうです。桜の咲くころ、お弁当を持ってお花見を楽しむことも一興だと思います。

## 2月例会集計

第1例会出席 メンバー 15名	例会出席率 出席者 15名	BF切手 累計 gm
メネット コメント ビジター 1名	メイクアップ 合計 15名	
ゲスト 12名	在籍者 17名 (内広義会員1名)	ニコニコ 10,300円
合計 28名	出席率 93.8%	累計 96,660円

## 2月第1例会(留学生交流会)報告

日時: 2月15日(水) 18:00~21:00

場所: ルナホール(小ホール) (敬称略)

参加者: 大岩雅典会長・上野恭男・柏原佳子・桑野友子・島田恒・堤清・中島かおり・羽太英樹・濱瀬真知子・坂東幸子・福原吉孝・増田知子・山口光一(各ワイズ)・坂本孝司担当主事、

ビジター: 大野勉(神戸ポートクラブ)

留学生: 中国・ミャンマー・マレーシア・インド・ネパール・パキスタン・アメリカ (13名)

2023年2月15日(水)今年2回目の第1例会は、長いコロナ禍開催できなかった留学生交流の3年ぶりの開催となりました。様々な制約の中、どうすれば、留学生達に、日本文化に慣れ親しみ、楽しい時間を過ごしてもらえるか、芦屋ワイズのメンバーは、色々と話し合いメンバーの気持ちを込めた準備をして、この日を迎えました。

音楽のある時間は、世界を1つにできるとも楽しいことです。特に若い留学生にとっても。

そこで、神戸ポートの大野勉ワイズが、急遽、ギターでの参加となりました。楽しいひと時となりました。

留学生は、ミャンマー、香港、マレーシア、中国、USA、インド、ネパール、パキスタンから8ヶ国からの留学生が集いました。

当日は、雪がちらほらとても寒い日でしたが、ルナ小ホールは、たちまち国際色あふれる若いエネルギーで、溢れました。大野ワイズのギターとともに【世界の国からこんにちは】の歌の合唱でたちまち皆の心は、1つになりました。

ミャンマー	ミンガラーバー
香港	ネイホウ
マレーシア	スラムツパギ
中国	ニイハオ
インド、ネパール	ナマステー
パキスタン	アッカラーム
USA	ハロー
日本	こんにちは



今年の交流会は、立食ではなく各テーブルに、留学生とワイズとの組み合わせのテーブル席で、とても身近に感じすぐに流暢な日本語で、話が弾み和やかな雰囲気となりました。国、年齢をこえて坂本担当主事の司会による交流会が、始まりました。

中国からの留学生は、1月全国スピーチ大会での優勝の報告、羽太ワイズは以前タイでの仕事をされていた経験からのタイ語での交流まさに国際交流会です。

その後お誕生祝いは、大岩会長から留学生と坂東ワイズと共に、お祝いました。



2時間という交流会は、瞬間に、終わりYMCAのつながりが、国を超え、年齢をこえて楽しいひと時となりました。

交流会終了後、2月第1例会の議事が、再開されました。留学生交流会の余韻が残る中、定刻に、閉会されました。

濱瀬真知子

### 留学生交流会 学生の感想

【所属クラス】 初級 1

【国籍】 インド

【氏名】 BHATT DHRUMIL NILESH(ハット デュルミル ニレシュ)

この度は、ディナーパーティーにご招待いただきありがとうございました。

ディナーパーティーはとても素晴らしい経験でした。初めて折り紙を折るのが分かりました。たべものはとてもおいしかったです。CLUBの皆様にご招待いただきありがとうございました。



ディナーパーティーに参加する機会を与えていただき、大変感謝しております。

ディナーパーティーに参加することで、たのしみになっています。再度、この素晴らしい機会を与えてくださり、心より感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

【所属クラス】 初中級 1

【国籍】 パキスタン

【氏名】 TARIQ FIZZA さん(タリク フィZZァ)

ディナーパーティーに誘ってくださった芦屋 YMCA ワイズメンズクラブのみなさんに感謝したいです。

パーティーに参加できたことは、私にとって素晴らしい経験でした。お年寄りや若い学生が交流するこのような集まりに招待されたのは初めてでした。芦屋ワイズメンズクラブのメンバーとの経験はとても良かったです。みんなは優しく歓迎してくれました。私はみんなと一緒にたくさんの新しいことを学びました。日本人とのコミュニケーションに自信ができました。日本人の友達を作ることもできました。このような交流により、外国人と日本人の理解が深まります。ハラルフードを提供してくださったことにとても感謝しています。初めて箸で食べるのが楽しかったです。歌や折り紙などの楽しい活動を一緒にしました。その晩餐会は私にとって忘れられない出来事でした。機会を与えてくれた学校に感謝しています。このようなイベントに参加できることを楽しみにしています。



【所属クラス】 中上級 1

【国籍】 ミャンマー

【氏名】 MAY ZIN THU さん(メイ ジントウ)

いつも生活支援物資を沢山届けて下さるワイズメンズクラブの方と一緒に食事をしながら、自己紹介、好きな食べ物や将来の夢などを日本語で話すことができました。話す相手の貴重な経験を聞く機会も得ました。ありがとうございます。





## 東西交流会報告

第3回東西日本区交流会が2月4・5日の両日、神戸ANAホテルで開催された。出席者 東日本区 123名、西日本区 310名、合計 433名(うち六甲部 49名)が参加するという、コロナ下でリアルな集会在滞っていた状況を打ち破る盛大な催しとなった。六甲部も地元として貢献、参加者をおもてなしするマーシャルをはじめ、多くの場面で奉仕をすることができた。

交流会の目玉と言えるプログラムは、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、キワニスクラブからの代表を迎え、ワイズメンズクラブを含めた4つのクラブの現状活動報告とそれに伴う討議であった。各クラブのスピーチは、現状や困難、そして進むべき道について深い認識に基づく発表がなされた。社会奉仕という共有するミッションに立って、地域ごとの協働が提起され、今後の実りが期待されるところとなった。



恒例の懇親会まで2時間程度の時間待ちがあり、東西にまたがる交流機会として活かし、筆者も東地区の元YMCA同盟総主事と久しぶりの

情報交換等に資することができた。その後、ホテル大会場において、さまざまな飲み物、食事を伴ったワイズらしい賑やかな懇親を楽しんだ。交流のよろこびが随所で見られ、音楽、フラ、アピール等コロナも吹っ飛ばすワイズパワーが発揮された。



日曜日は神戸YMCAで行われた聖日礼拝がもたれ、その後地方から参加されたメンバーを親しくご案内する「ぶら神戸」のガイド役を有志が務め、参加者からも実行委員会からも感謝されたと聞いている。ミッションを共有し交流を深め、次への活力を促す集いとなった。

島田 恒

## DBC交流

東西交流会の2日目DBC交流は、5日(日)、お約束どおり朝10時半三宮駅集合でスタートしました。

井上修三・優子ご夫妻(もりおかクラブ)、千葉裕子ワイズ(鎌倉クラブ)、昨晚の懇親会で初対面の方達(厚木クラブ)(千葉クラブ)と上野・桑野・柏原の8名は、ポートライナーに乗り花鳥園からリニューアルして初めて訪れる「動物王国」を交流の場として選びました。大勢の家族連れやカップル達で賑わって神戸市民として嬉しくなります。犬や猫とのふれあいコーナーから進むにつれていきなり尾長猿が愛嬌良く足下に、



池の中から鴨の親子も通路に出てきます。フラミンゴが突然羽ばたいて高い木に留まり、空の高さや優しい環境作りに驚きの連続です。良く集めたなって感心する変わった種類の動物が沢山いて、時間の経つのを忘れました。

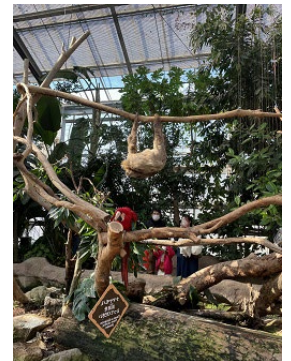
私達はランチにゆっくりしたいバイキングコーナーを選びましたが、軽食

のためのコーナーや手持ちのお弁当の人達の為のコーナーとレストランも良く考えられていて、これも人気の一つだと思います。大勢の係の人達は常に笑顔で接しておられ、鳥や動物とのふれあいを大切にかわいがっているのが伝わってきます。動物たちのストレスを避ける為の接触時間や人数にも制限があり、



管理体制に感心致しました。ゆっくりと自由に散策した後、神戸空港から帰途につかれる方、新神戸から新幹線で帰られる方達にも便利のように動物王国で解散となりました。最後にお土産に神戸牛の佃煮をご用意致しました。真っ直ぐに山から海へ伸びる神戸の地形を有効に使えたかなと思います。只、今回の東西会交流は、情報が入らず独りよがりなDBC

交流ではなかった事を祈ります。



後日、千葉ワイズから丁寧なお礼のお葉書が届きとても楽しかった！と♪。

柏原佳子

## 「セピア色の思い出」

■【2022・サッカーワールドカップ】皮肉にも因縁の【モロッコ】と【フランス】がカタール大会準決勝戦を闘うことに…。

▼一部報道では取り上げられていたが【モロッコ】は1912年から1956まで44年間【フランスの植民地支配】を巡る歴史があり、フランスには今でもモロッコ系移民が100万人も在住。因縁の対決となった二つ国にルーツを持つ人たちは複雑な気持ちを抱く。▼応援合戦でもモロッコの赤が目立っていたが、前々日にフランス・パリでは反・モロッコの大規模なデモが予定されているとの噂も出ていたが、それはなかったようだ。▼フランスでモロッコ料理店を営む有名シェフも取材では難しい心境を明かした。【フランスもモロッコも同じだけ好きだから】と。▼モロッコはこの試合まで



失点はオウンゴールの1点だけでポルトガル・スペインの強国を下して来た守りのチーム。だが最後の【フランス】戦では疲れ果て【2対0】で敗北に。▼【そして芝生にうずくまって涙しているモロッコの選手に手を差し伸べ、抱き起こしているフランスの選手の素晴らしいシーン】(写真)を垣間見ることが出来た私は本当に幸せ者だった。

■さて【モロッコ】と言えば・・・「セピア色の思い出」

【篠坂幸彦】

★次号を楽しみにしてください。桑野(プリテン編集)



## 「聖句 読み解き」

イエス・キリストは紀元30年に十字架に架けられ死に、葬られた後、復活したが「わたしはすぐに来る」と言って、再び天に昇っていった。イエスが死んで2000年近く、終末は遅れているが、いずれ必ず来るとキリスト教徒は信じている。そして終わりの日に向けた準備を常に怠らないのである。何故か？昔の人は「時間は円のように動く」と考えた。しかし、聖書は「時間にはアルファとオメガ、つまり始まりと終わりがあるのだ」と宣言しているからだ。

羽太英樹

## 2月第2例会議事録

場所： 芦屋市民センター204号室

日時： 2月22日(水)19:00～20:30まで 第2例会

出席： 大岩会長、上野、柏原、桑野、島田、羽太、坂東、福原、山口(各ワイズ)、坂本担当主事

### ◆ 例会について

- ・3月は櫻井啓子さん(ランドセルをアフリカに送る)の話を生放送で聞く
- ・4月は姫路グローバルとのタケノコ合同例会とし、姫路グローバルに打診する
- ・5月はワインの話再度聞くことに。折衝は島田ワイズ担当
- ◆ 1月会計報告を承認 羽太英樹会計
- ◆ 4月2日さくら祭りの不参加を確認した
- ◆ 次期役員を選出した
- ◆ 山口ワイズの子供食堂支援に関し話し合った
- ◆ 3月14日の六甲部「メネットの集い」に大岩会長・大岩恵美メネット会長、柏原・桑野(各ワイズ)が参加
- ◆ 3月18日(土)六甲部第2回評議会・懇親会の参加者を募る。
- ◆ 6月の西日本区大会の補助金を検討した
- ◆ YMCA報告「2月15日の留学生交流会は留学生も喜んで大成功でした」坂本担当主事

文責 上野恭男

- ◆ 3月11日(土) 会長・主査研修会  
上野次期会長・柏原次期六甲部交流主査参加
- ◆ 4月の姫路グローバルとのタケノコ合同例会は新井みちるワイズ(タケノコ山の持ち主)のご都合で今期中止
- ◆ 六甲部第2回評議会・懇親会の参加予定者  
大岩会長・上野・柏原・桑野・島田・福原(各ワイズ)

編集後記： ◆新型コロナウイルスに関し、3月13日からマスクの使用は個々人の判断、5月連休明けから感染症法上の類型を「5類」に引き下げる、いよいよ本格的なwith コロナの生活になります。2020年始め「COVID-19」を認識してから3年以上が経ちました。◆ワイズライブもかなりの部分で正常に戻りつつあります。3年ぶりの留学生交流会はポトラックスタイルでは無くお弁当とペットボトル、一寸淋しいお持たせでしたが、でも彼らが喜んでくれた様子は3名の投稿から伝わります。◆東西交流会、久しぶりに旧交を温める多くの交わりがありました。◆動物王国、交通の便の良い立地です。動物とのふれあい、ほっとする一時です。皆様もどうぞ足をお運び下さい。 桑野友子

## YMCA ニュース

### ■第35回全国専門学校日本語学習外国人留学生 日本語弁論大会 文部科学大臣賞受賞

2月10日に、東京で開催されました全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会において、本学学生を代表して出場しましたメイジントゥさんがし、見事、出場者14名の中から文部科学大臣賞を受賞しました！！

スピーチの題名は「私の言葉、届いていますか」です。

メイさんは、5か国語を話せる方ですが、コミュニケーションは言葉と言葉ではなく、伝えたい気持ちと相手を理解しようとする心が大切であるという内容でした。

以下に、ライブ配信されたURLを共有いたします。

第35回全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会

<https://youtube.com/live/mFHBRRYrrtQ?feature=share>

### ■2023年度新入職員研修 余島で開催



新型コロナウイルス感染拡大の影響で、神戸での開催を余儀なくされていた新入職員研修が、3年ぶりにYMCA 余島野外活動センターにて実施されました。神戸YMCAの3法人の専門職、総合職、一般職の新入職員が、一同に集まる宿泊研修で、様々なアクティビティを体験して、同僚性を深めYMCAの活動や使命を学んでいきます。

### ■トルコ・シリア大地震 緊急支援募金受付中

2023年3月31日まで

日本YMCA同盟からの発信です。

2月6日、トルコ南部のシリア国境近くで発生したマグニチュード7.8の地震とその後の大きな地震で、これまでに4万人以上が亡くなるなど、甚大な被害が起きています。YMCAは、災害時、現地YMCAを中心に支援活動を行うことを原則としていますが、トルコ・シリアにはYMCAがありませんので、今回は「ACT Alliance(アクト・アライアンス)」を通じて支援活動をしてまいります。「アクト・アライアンス」は、日本YMCA同盟が加盟する「日本キリスト教協議会(NCCJ)」など教派を越えた145の団体による連盟組織で、ジュネーブに本部をもち、現在は120カ国余で人道支援や政策提言活動を行っています。トルコ・シリア国内には7カ所の拠点をもち、すでに震災直後から、支援物資の提供などを行っています。

### 【募金の使途】

1. 食料、生活物資の支援 2. 建物調査行い、安全確保に努めています。3. 政策提言  
募金の方法、支援活動の様子など詳しくは、日本YMCA同盟HPをご確認ください。

<https://www.ymcajapan.org/topics/20230222-2/>

担当主事 坂本孝司

